

第8次群馬県保健医療計画

別冊Ⅱ

【平成29年12月27日】

地域医療構想基礎データ

パブリックコメント用

目 次

地域医療構想基礎データ

1	前橋構想区域	1
2	渋川構想区域	2
3	伊勢崎構想区域	3
4	高崎・安中構想区域	4
5	藤岡構想区域	5
6	富岡構想区域	6
7	吾妻構想区域	7
8	沼田構想区域	8
9	桐生構想区域	9
10	太田・館林構想区域	10

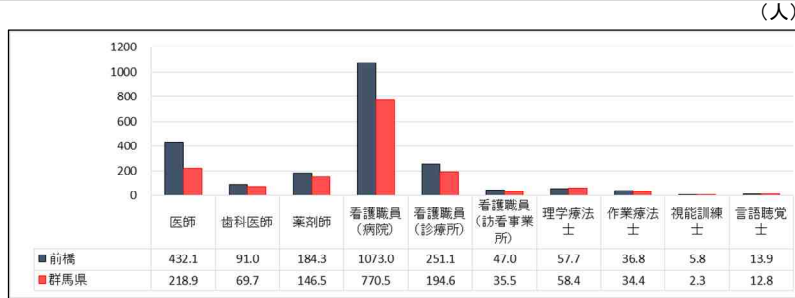
1 前橋構想区域

医療施設の状況

施設種別	(施設)						
	病院	有床診療所	在宅療養支援病院	在宅療養支援診療所	在宅療養支援歯科診療所	在宅医療の掲載基準を満たす施設	訪問看護事業所
施設数	21	22	2	75	18	26	20
施設数(人口10万対)	6.3	6.6	0.6	22.4	5.4	7.8	6.0
群馬県(人口10万対)	6.6	4.8	1.0	12.1	4.4	8.0	5.7

[資料]
 病院・有床診療所
 県医務課調べ(H29.4現在)
 在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所・在宅療養
 歯科診療所
 関東信越厚生局届出数(H29.4現在)
 ※人口は県移動人口調査(病院から在宅療養支援事
 業所まではH29.4.1時点、薬局・訪問看護事業所は
 H28.10.1時点)

医療従事者の状況(人口10万対)



[資料]
 医師・歯科医師・薬剤師
 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査(H26)」
 看護職員
 群馬県医務課調べ(H28時点)※常勤換算数
 理学療法士・作業療法士・視能訓練士・言語聴覚士
 厚生労働省「病院報告(H28)」※常勤換算数

2025年の4機能別医療需要

前橋構想区域	自県										他県			
	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	県南(栃木県)	岡毛(栃木県)	利根(埼玉県)	北部(埼玉県)
高度急性期	流入①	33.4	27.5	58.3	0.0	0.0	10.7	0.0	16.4	11.6	0.0	0.0	0.0	15.1
	流出②	192.4	11.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	21.8	27.5	45.7	0.0	0.0	10.7	0.0	16.4	11.6	0.0	0.0	0.0	15.1
急性期	流入①	661.3	94.1	59.4	135.8	0.0	0.0	21.4	18.7	34.5	22.3	0.0	0.0	26.1
	流出②	661.3	15.6	30.6	40.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	661.3	78.5	28.8	95.1	0.0	0.0	21.4	18.7	34.5	22.3	0.0	0.0	26.1
回復期	流入①	690.5	91.1	48.2	107.0	0.0	0.0	15.3	15.2	25.4	17.2	0.0	0.0	18.7
	流出②	690.5	18.6	53.5	63.3	0.0	0.0	27.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	690.5	72.4	▲ 5.2	43.7	0.0	0.0	▲ 11.8	15.2	25.4	17.2	0.0	0.0	18.7
慢性期	流入①	280.4	23.7	16.9	34.1	0.0	0.0	0.0	0.0	10.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	280.4	33.5	28.8	138.8	0.0	0.0	0.0	0.0	24.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	280.4	▲ 9.8	▲ 11.9	▲ 104.7	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 13.5	0.0	0.0	0.0	0.0
4機能計	流入①	1824.5	242.2	152.0	335.2	22.2	17.0	※※	47.5	86.9	※※	0.0	10.9	60.1
	流出②	1824.5	79.2	※※	255.4	0.0	0.0	30.4	0.0	42.5	20.4	0.0	0.0	0.0
	差①-②	1824.5	163.0	※※	79.8	22.2	17.0	※※	47.5	44.4	※※	0.0	10.9	60.1

※ 0.0 医療需要の流入又は流出が10人/日に満たない構想区域の状況は、個人情報保護の観点から推計ツール上、表示されない。
 ※※ 4機能計を表示することによって、0.0 が計算できる場合は、個人情報保護の観点から合計を表示しない。

[資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

在宅医療等の需要推計(2025年~2040年)

年	単位	2013年		2025年	2030年	2035年	2040年
		医療機関所在地ベース	患者住所地ベース	患者住所地ベース			
在宅医療等計	人/日	1,496.1	—	2,077.2	2,314.3	2,382.0	2,335.3
療養病床 医療区分1の70%ほか(※)	人/日	1,263.9	—	1,786.2	1,985.3	2,041.8	2,002.7
訪問診療分	人/日	232.2	—	291.0	329.0	340.2	332.6
(参考)訪問診療分(※※)	件/月	2,444.4	2,224.0	3,063.7	3,463.5	3,580.7	3,500.8

※療養病床医療区分1の70%ほか(2013年度)とは、①療養病床の入院患者のうち、医療区分1の患者数の70%、②一般病床の入院患者数のうち医療資源投入量が175点未満の患者数、③介護老人保健施設の施設サービス受給者数の計であり、2025年度以降は、各年度の性・年齢階級別推計人口を反映し、療養病床の地域差の解消分を加えたもの。

※※訪問診療分(2013年度)(参考)とは、1年間のレセプト件数を12(か月)で除したもの。上の訪問診療分は、医療需要(人/日)とするため、20日で除して、1.9日(1か月当たりの平均受診回数(全国平均))を乗じた。

[資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

2 渋川構想区域

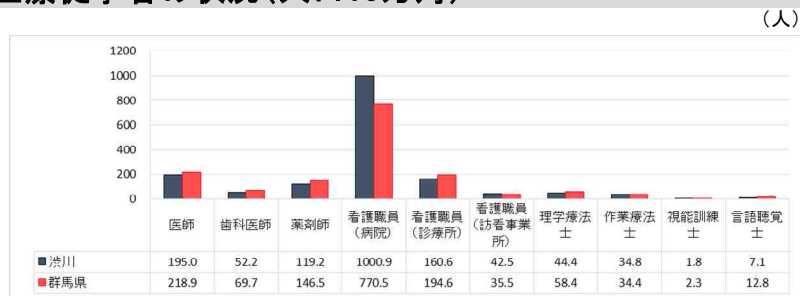
医療施設の状況

	病院	有床診療所	在宅療養支援病院	在宅療養支援診療所	在宅療養支援歯科診療所	(施設)	
						在宅医療の掲載基準を満たす施設	訪問看護事業所
施設数	10	5	0	19	4	3	4
施設数(人口10万対)	8.9	4.4	0.0	16.9	3.5	2.6	3.5
群馬県(人口10万対)	6.6	4.8	1.0	12.1	4.4	8.0	5.7

[資料]
 病院・有床診療所
 県医務課調べ(H29.4現在)
 在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所・在宅療養
 歯科診療所
 関東信越厚生局届出数(H29.4現在)

※人口は県移動人口調査(病院から在宅療養支援事業所まではH29.4.1時点、薬局・訪問看護事業所はH28.10.1時点)

医療従事者の状況(人口10万対)



[資料]
 医師・歯科医師・薬剤師
 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査(H26)」
 看護職員
 群馬県医務課調べ(H28時点)※常勤換算数
 理学療法士・作業療法士・視能訓練士・言語聴覚士
 厚生労働省「病院報告(H28)」※常勤換算数

2025年の4機能別医療需要

渋川構想区域	自県										他県			
	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	県南(栃木県)	岡毛(栃木県)	利根(埼玉県)	北部(埼玉県)
高度急性期	流入①	11.5	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	33.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲21.8	14.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
急性期	流入①	15.6	0.0	10.7	0.0	0.0	13.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	94.1	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲78.5	0.0	▲14.3	0.0	0.0	13.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回復期	流入①	18.6	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	91.1	0.0	40.8	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲72.4	0.0	▲40.8	0.0	0.0	▲14.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
慢性期	流入①	33.5	0.0	36.1	0.0	0.0	10.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	23.7	0.0	40.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	9.8	0.0	▲4.7	0.0	0.0	10.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4機能計	流入①	79.2	25.5	65.5	0.0	0.0	39.7	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	242.2	12.7	114.1	0.0	0.0	36.3	17.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲163.0	12.8	▲48.6	0.0	0.0	3.4	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※ 0.0 医療需要の流入又は流出が10人/日に満たない構想区域の状況は、個人情報保護の観点から推計ツール上、表示されない。

[資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

在宅医療等の需要推計(2025年~2040年)

年	単位	2013年		2025年	2030年	2035年	2040年
		医療機関所在地ベース	患者住所地ベース	患者住所地ベース			
在宅医療等計	人/日	541.0	—	792.1	874.3	910.6	885.9
療養病床 医療区分1の70%ほか(※)	人/日	508.2	—	730.5	804.7	837.2	814.6
訪問診療分	人/日	32.8	—	61.6	69.6	73.4	71.3
(参考)訪問診療分(※※)	件/月	345.2	507.9	648.9	732.3	772.6	751.0

※療養病床医療区分1の70%ほか(2013年度)とは、①療養病床の入院患者のうち、医療区分1の患者数の70%、②一般病床の入院患者数のうち医療資源投入量が175点未満の患者数、③介護老人保健施設の施設サービス受給者数の計であり、2025年度以降は、各年度の性・年齢階級別推計人口を反映し、療養病床の地域差の解消分を加えたもの。

※※訪問診療分(2013年度)(参考)とは、1年間のレセプト件数を12(か月)で除いたもの。上の訪問診療分は、医療需要(人/日)とするため、20日で除して、1.9日(1か月当たりの平均受診回数(全国平均))を乗じた。

[資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

3 伊勢崎構想区域

医療施設の状況

	(施設)						
	病院	有床診療所	在宅療養支援病院	在宅療養支援診療所	在宅療養支援歯科診療所	在宅医療の掲載基準を満たす施設	訪問看護事業所
施設数	11	15	0	19	15	25	13
施設数(人口10万対)	4.5	6.1	0.0	7.7	6.1	10.2	5.3
群馬県(人口10万対)	6.6	4.8	1.0	12.1	4.4	8.0	5.7

[資料]
 病院・有床診療所
 県医務課調べ(H29.4現在)
 在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所・在宅療養
 歯科診療所
 関東信越厚生局届出数(H29.4現在)
 ※人口は県移動人口調査(病院から在宅療養支援事
 業所まではH29.4.1時点、薬局・訪問看護事業所は
 H28.10.1時点)

医療従事者の状況(人口10万対)



[資料]
 医師・歯科医師・薬剤師
 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査(H26)」
 看護職員
 群馬県医務課調べ(H28時点)※常勤換算数
 理学療法士・作業療法士・視能訓練士・言語聴覚士
 厚生労働省「病院報告(H28)」※常勤換算数

2025年の4機能別医療需要

伊勢崎構想区域	自県										他県			
	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	県南(栃木県)	岡毛(栃木県)	利根(埼玉県)	北部(埼玉県)
高度急性期	流入①	0.0	0.0	93.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.1
	流出②	27.5	14.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲27.5	▲14.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.1
急性期	流入①	30.6	0.0	346.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.5	28.8	0.0	0.0	0.0	47.1
	流出②	59.4	0.0		12.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲28.8	0.0		▲12.2	0.0	0.0	0.0	0.0	15.5	28.8	0.0	0.0	47.1
回復期	流入①	53.5	0.0	501.9	21.2	0.0	0.0	0.0	0.0	25.5	44.2	0.0	0.0	59.2
	流出②	48.2	0.0		24.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.3	0.0	0.0	0.0
	差①-②	5.2	0.0		▲2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	25.5	15.8	0.0	0.0	59.2
慢性期	流入①	28.8	0.0	338.4	14.8	0.0	0.0	0.0	0.0	10.3	83.1	0.0	0.0	18.6
	流出②	16.9	0.0		24.2	0.0	0.0	0.0	0.0	18.3	11.7	0.0	0.0	12.2
	差①-②	11.9	0.0		▲9.4	0.0	0.0	0.0	0.0	▲8.0	71.4	0.0	0.0	6.4
4機能計	流入①	※※	12.7	1,279.6	44.9	0.0	0.0	0.0	0.0	55.5	164.4	0.0	0.0	143.0
	流出②	152.0	25.5		※※	0.0	0.0	0.0	0.0	36.2	53.8	0.0	0.0	18.3
	差①-②	※※	▲12.8		※※	0.0	0.0	0.0	0.0	19.3	110.6	0.0	0.0	124.7

※ 0.0 医療需要の流入又は流出が10人/日に満たない構想区域の状況は、個人情報保護の観点から推計ツール上、表示されない。
 ※※ 4機能計を表示することによって、0.0 が計算できる場合は、個人情報保護の観点から合計を表示しない。
 [資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

在宅医療等の需要推計(2025年~2040年)

年	単位	2013年		2025年	2030年	2035年	2040年
		医療機関所在地ベース	患者住所地ベース	患者住所地ベース			
在宅医療等計	人/日	884.1	—	1,311.0	1,492.7	1,564.9	1,568.4
療養病床 医療区分1の70%ほか(※)	人/日	805.9	—	1,189.1	1,353.0	1,418.4	1,421.8
訪問診療分	人/日	78.2	—	121.9	139.7	146.5	146.6
(参考)訪問診療分(※※)	件/月	822.7	916.1	1,282.7	1,470.9	1,542.2	1,542.8

※療養病床医療区分1の70%ほか(2013年度)とは、①療養病床の入院患者のうち、医療区分1の患者数の70%、②一般病床の入院患者数のうち医療資源投入量が175点未満の患者数、③介護老人保健施設の施設サービス受給者数の計であり、2025年度以降は、各年度の性・年齢階級別推計人口を反映し、療養病床の地域差の解消分を加えたもの。
 ※※訪問診療分(2013年度)(参考)とは、1年間のレセプト件数を12(か月)で除いたもの。上の訪問診療分は、医療需要(人/日)とするため、20日で除して、1.9日(1か月当たりの平均受診回数(全国平均))を乗じた。

[資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

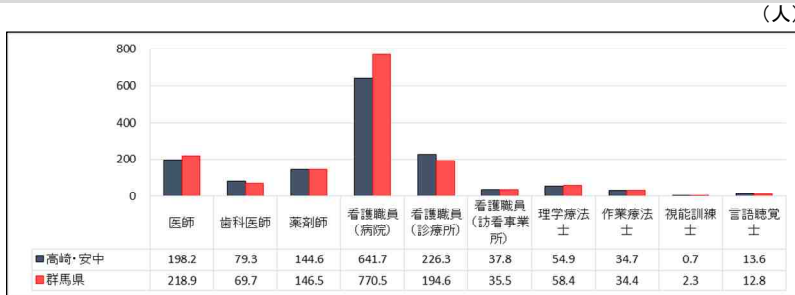
4 高崎・安中構想区域

医療施設の状況

	病院	有床診療所	在宅療養支援病院	在宅療養支援診療所	在宅療養支援歯科診療所	(施設)	
						在宅医療の掲載基準を満たす施設	訪問看護事業所
施設数	32	25	8	53	16	42	27
施設数(人口10万対)	7.5	5.9	1.9	12.4	3.7	9.8	6.3
群馬県(人口10万対)	6.6	4.8	1.0	12.1	4.4	8.0	5.7

[資料]
 病院・有床診療所
 県医務課調べ(H29.4現在)
 在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所・在宅療養
 歯科診療所
 関東信越厚生局届出数(H29.4現在)
 ※人口は県移動人口調査(病院から在宅療養支援事
 業所まではH29.4.1時点、薬局・訪問看護事業所は
 H28.10.1時点)

医療従事者の状況(人口10万対)



[資料]
 医師・歯科医師・薬剤師
 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査(H26)」
 看護職員
 群馬県医務課調べ(H28時点)※常勤換算数
 理学療法士・作業療法士・視能訓練士・言語聴覚士
 厚生労働省「病院報告(H28)」※常勤換算数

2025年の4機能別医療需要

高崎・安中構想区域	自県										他県			
	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	県南(栃木県)	岡毛(栃木県)	利根(埼玉県)	北部(埼玉県)
高度急性期	流入①	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	58.3	0.0	0.0	163.1	10.2	12.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲45.7	0.0	0.0	▲10.2	▲12.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
急性期	流入①	40.8	25.0	12.2	619.9	13.4	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	135.8	10.7	0.0	35.4	37.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲95.1	14.3	12.2	▲22.0	▲25.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回復期	流入①	63.3	40.8	24.0	900.4	44.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.9
	流出②	107.0	0.0	21.2	37.8	35.9	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲43.7	40.8	2.8	6.9	▲21.6	▲12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.9
慢性期	流入①	138.8	40.9	24.2	727.7	31.4	14.2	0.0	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	34.1	36.1	14.8	21.4	40.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	104.6	4.7	9.4	10.0	▲26.2	0.0	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4機能計	流入①	255.4	※※	※※	2,410.9	※※	※※	18.3	18.1	18.5	14.5	0.0	0.0	43.3
	流出②	335.2	65.5	44.9	104.8	126.3	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲79.8	※※	※※	※※	※※	1.3	18.1	18.5	14.5	0.0	0.0	0.0	43.3

※ 0.0 医療需要の流入又は流出が10人/日に満たない構想区域の状況は、個人情報保護の観点から推計ツール上、表示されない。
 ※※ 4機能計を表示することによって、0.0 が計算できる場合は、個人情報保護の観点から合計を表示しない。

[資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

在宅医療等の需要推計(2025年~2040年)

年	単位	2013年		2025年	2030年	2035年	2040年
		医療機関所在地ベース	患者住所地ベース				
在宅医療等計	人/日	1,877.9	-	2,700.1	3,019.4	3,090.2	3,008.9
療養病床 医療区分1の70%ほか(※)	人/日	1,641.2	-	2,407.9	2,689.0	2,751.5	2,680.2
訪問診療分	人/日	236.7	-	292.2	330.4	338.7	328.7
(参考)訪問診療分(※※)	件/月	2,491.1	2,213.5	3,075.5	3,478.0	3,565.5	3,459.8

※療養病床医療区分1の70%ほか(2013年度)とは、①療養病床の入院患者のうち、医療区分1の患者数の70%、②一般病床の入院患者数のうち医療資源投入量が175点未満の患者数、③介護老人保健施設の施設サービス受給者数の計であり、2025年度以降は、各年度の性・年齢階級別推計人口を反映し、療養病床の地域差の解消分を加えたもの。

※※訪問診療分(2013年度)(参考)とは、1年間のレセプト件数を12(か月)で除したものの。上の訪問診療分は、医療需要(人/日)とするため、20日(1.9日(1か月当たりの平均受診回数(全国平均)))を乗じた。

[資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

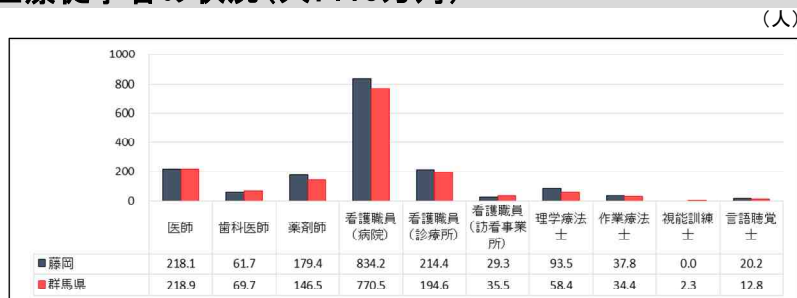
5 藤岡構想区域

医療施設の状況

	病院	有床診療所	在宅療養支援病院	在宅療養支援診療所	在宅療養支援歯科診療所	(施設)	
						在宅医療の掲載基準を満たす施設	訪問看護事業所
施設数	5	1	1	10	8	5	5
施設数(人口10万対)	7.4	1.5	1.5	14.7	11.8	7.3	7.3
群馬県(人口10万対)	6.6	4.8	1.0	12.1	4.4	8.0	5.7

[資料]
 病院・有床診療所
 県医務課調べ(H29.4現在)
 在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所・在宅療養支援歯科診療所
 関東信越厚生局届出数(H29.4現在)
 ※人口は県移動人口調査(病院から在宅療養支援事業所まではH29.4.1時点、薬局・訪問看護事業所はH28.10.1時点)

医療従事者の状況(人口10万対)



[資料]
 医師・歯科医師・薬剤師
 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査(H26)」
 看護職員
 群馬県医務課調べ(H28時点)※常勤換算数
 理学療法士・作業療法士・視能訓練士・言語聴覚士
 厚生労働省「病院報告(H28)」※常勤換算数

2025年の4機能別医療需要

藤岡構想区域	自県	他県														
		前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	県南(栃木県)	岡毛(栃木県)	利根(埼玉県)	北部(埼玉県)	
高度急性期	流入①	0.0	0.0	0.0	10.2	29.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.1
	流出②	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	0.0	0.0	0.0	10.2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.1
急性期	流入①	0.0	0.0	0.0	35.4	116.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	77.3
	流出②	0.0	0.0	0.0	13.4		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	0.0	0.0	0.0	22.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	77.3
回復期	流入①	0.0	0.0	0.0	37.8	168.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	74.4
	流出②	0.0	0.0	0.0	44.7		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	0.0	0.0	0.0	▲6.9		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	74.4
慢性期	流入①	0.0	0.0	0.0	21.4	68.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.1
	流出②	0.0	0.0	0.0	31.4		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	0.0	0.0	0.0	▲10.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.1
4機能計	流入①	0.0	0.0	0.0	104.8	382.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	193.9
	流出②	22.2	0.0	0.0	※※		12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.5
	差①-②	▲22.2	0.0	0.0	※※		▲12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	182.4

※ 0.0 医療需要の流入又は流出が10人/日に満たない構想区域の状況は、個人情報保護の観点から推計ツール上、表示されない。
 ※※ 4機能計を表示することによって、0.0 が計算できる場合は、個人情報保護の観点から合計を表示しない。
 [資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

在宅医療等の需要推計(2025年~2040年)

年	単位	2013年		2025年	2030年	2035年	2040年
		医療機関所在地ベース	患者住所地ベース	患者住所地ベース			
在宅医療等計	人/日	406.4	—	505.8	556.0	567.8	543.9
療養病床 医療区分1の70%ほか(※)	人/日	362.3	—	461.0	506.1	516.5	494.8
訪問診療分	人/日	44.1	—	44.8	49.9	51.3	49.1
(参考)訪問診療分(※※)	件/月	464.4	374.1	471.3	525.5	540.5	516.5

※療養病床医療区分1の70%ほか(2013年度)とは、①療養病床の入院患者のうち、医療区分1の患者数の70%、②一般病床の入院患者数のうち医療資源投入量が175点未満の患者数、③介護老人保健施設の施設サービス受給者数の計であり、2025年度以降は、各年度の性・年齢階級別推計人口を反映し、療養病床の地域差の解消分を加えたもの。

※※訪問診療分(2013年度)(参考)とは、1年間のレセプト件数を12(か月)で除いたもの。上の訪問診療分は、医療需要(人/日)とするため、20日で除して、1.9日(1か月当たりの平均受診回数(全国平均))を乗じた。

[資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

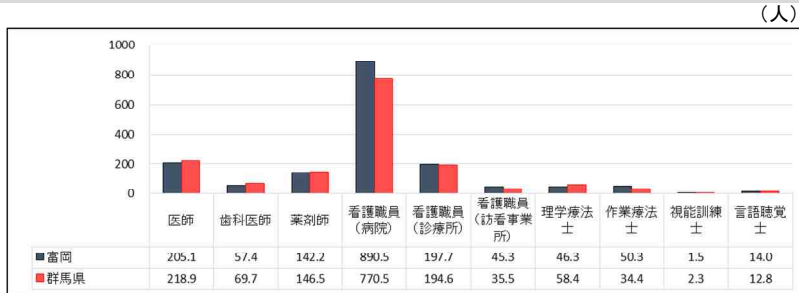
6 富岡構想区域

医療施設の状況

	病院	有床診療所	在宅療養支援病院	在宅療養支援診療所	在宅療養支援歯科診療所	(施設)	
						在宅医療の掲載基準を満たす施設	訪問看護事業所
施設数	4	2	1	10	3	1	4
施設数(人口10万対)	5.6	2.8	1.4	14.1	4.2	1.4	5.6
群馬県(人口10万対)	6.6	4.8	1.0	12.1	4.4	8.0	5.7

[資料]
 病院・有床診療所
 県医務課調べ(H29.4現在)
 在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所・在宅療養
 歯科診療所
 関東信越厚生局届出数(H29.4現在)
 ※人口は県移動人口調査(病院から在宅療養支援事
 業所まではH29.4.1時点、薬局・訪問看護事業所は
 H28.10.1時点)

医療従事者の状況(人口10万対)



[資料]
 医師・歯科医師・薬剤師
 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査(H26)」
 看護職員
 群馬県医務課調べ(H28時点)※常勤換算数
 理学療法士・作業療法士・視能訓練士・言語聴覚士
 厚生労働省「病院報告(H28)」※常勤換算数

2025年の4機能別医療需要

富岡構想区域	自県							他県						
	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	県南(栃木県)	岡毛(栃木県)	利根(埼玉県)	北部(埼玉県)
高度急性期	流入①	0.0	0.0	0.0	12.2	0.0	29.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	0.0	0.0	0.0	12.2	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
急性期	流入①	0.0	0.0	0.0	37.7	0.0	99.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	0.0	0.0	0.0	12.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	0.0	0.0	0.0	25.7	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回復期	流入①	0.0	0.0	0.0	35.9	0.0	119.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	0.0	0.0	0.0	21.6	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
慢性期	流入①	0.0	0.0	0.0	40.5	0.0	231.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	0.0	0.0	0.0	14.2	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	0.0	0.0	0.0	26.2	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4機能計	流入①	0.0	0.0	0.0	126.3	12.5	479.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	17.4	0.0	0.0	※※	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲17.4	0.0	0.0	※※	12.5		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※ 0.0 医療需要の流入又は流出が10人/日に満たない構想区域の状況は、個人情報保護の観点から推計ツール上、表示されない。
 ※※ 4機能計を表示することによって、0.0 が計算できる場合は、個人情報保護の観点から合計を表示しない。

[資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

在宅医療等の需要推計(2025年~2040年)

年	単位	2013年		2025年	2030年	2035年	2040年
		医療機 関所在 地ベース	患者住 所地 ベース	患者住所地ベース			
在宅医療等計	人/日	458.4	—	533.2	575.7	587.0	563.6
療養病床 医療区分 1の70%ほか(※)	人/日	435.4	—	510.1	550.8	561.6	539.2
訪問診療分	人/日	23.0	—	23.1	24.9	25.4	24.4
(参考) 訪問診療分 (※※)	件/月	242.6	213.4	243.1	262.5	267.3	256.7

※療養病床医療区分1の70%ほか(2013年度)とは、①療養病床の入院患者のうち、医療区分1の患者数の70%、②一般病床の入院患者数のうち医療資源投入量が175点未満の患者数、③介護老人保健施設の施設サービス受給者数の計であり、2025年度以降は、各年度の性・年齢階級別推計人口を反映し、療養病床の地域差の解消分を加えたもの。

※※訪問診療分(2013年度)(参考)とは、1年間のレセプト件数を12(か月)で除いたもの。上の訪問診療分は、医療需要(人/日)とするため、20日で除して、1.9日(1か月当たりの平均受診回数(全国平均))を乗じた。

[資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

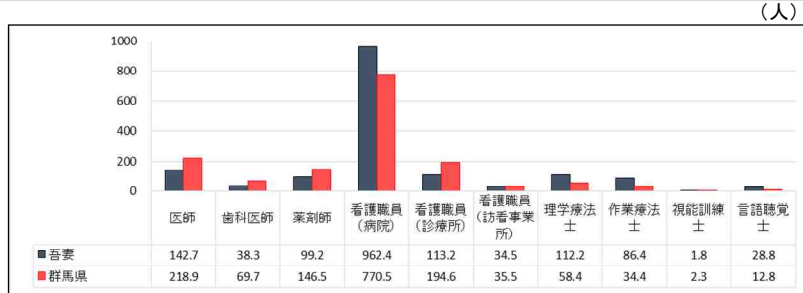
7 吾妻構想区域

医療施設の状況

	病院	有床診療所	在宅療養支援病院	在宅療養支援診療所	在宅療養支援歯科診療所	(施設)	
						在宅医療の掲載基準を満たす施設	訪問看護事業所
施設数	9	3	2	1	2	6	3
施設数(人口10万対)	16.5	5.5	3.7	1.8	3.7	10.8	5.4
群馬県(人口10万対)	6.6	4.8	1.0	12.1	4.4	8.0	5.7

[資料]
 病院・有床診療所
 県医務課調べ(H29.4現在)
 在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所・在宅療養
 歯科診療所
 関東信越厚生局届出数(H29.4現在)
 ※人口は県移動人口調査(病院から在宅療養支援事
 業所まではH29.4.1時点、薬局・訪問看護事業所は
 H28.10.1時点)

医療従事者の状況(人口10万対)



[資料]
 医師・歯科医師・薬剤師
 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査(H26)」
 看護職員
 群馬県医務課調べ(H28時点)※常勤換算数
 理学療法士・作業療法士・視能訓練士・言語聴覚士
 厚生労働省「病院報告(H28)」※常勤換算数

2025年の4機能別医療需要

吾妻構想区域	自県							他県						
	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	県南(栃木県)	岡毛(栃木県)	利根(埼玉県)	北部(埼玉県)
高度急性期	流入①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	10.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲10.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
急性期	流入①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	21.4	13.4	0.0	0.0	0.0	0.0	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲21.4	▲13.4	0.0	0.0	0.0	0.0	▲17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回復期	流入①	27.1	25.0	0.0	12.0	0.0	0.0	33.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	15.3	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	11.8	14.5	0.0	12.0	0.0	0.0	33.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
慢性期	流入①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	0.0	10.2	0.0	0.0	0.0	0.0	10.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	0.0	▲10.2	0.0	0.0	0.0	0.0	▲10.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4機能計	流入①	30.4	36.3	0.0	17.0	0.0	0.0	35.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	※※	※※	0.0	18.3	0.0	0.0	40.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	※※	※※	0.0	▲1.3	0.0	0.0	▲4.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※ 0.0 医療需要の流入又は流出が10人/日に満たない構想区域の状況は、個人情報保護の観点から推計ツール上、表示されない。
 ※※ 4機能計を表示することによって、0.0 が計算できる場合は、個人情報保護の観点から合計を表示しない。

[資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

在宅医療等の需要推計(2025年~2040年)

年	単位	2013年		2025年	2030年	2035年	2040年
		医療機関所在地ベース	患者住所地ベース	患者住所地ベース			
在宅医療等計	人/日	424.0	—	535.3	553.0	559.6	530.1
療養病床 医療区分1の70%ほか(※)	人/日	398.8	—	504.7	520.8	526.8	499.0
訪問診療分	人/日	25.2	—	30.6	32.2	32.8	31.1
(参考)訪問診療分(※※)	件/月	265.3	295.2	321.6	339.1	345.1	327.3

※療養病床医療区分1の70%ほか(2013年度)とは、①療養病床の入院患者のうち、医療区分1の患者数の70%、②一般病床の入院患者数のうち医療資源投入量が175点未満の患者数、③介護老人保健施設の施設サービス受給者数の計であり、2025年度以降は、各年度の性・年齢階級別推計人口を反映し、療養病床の地域差の解消分を加えたもの。

※※訪問診療分(2013年度)(参考)とは、1年間のレセプト件数を12(か月)で除いたもの。上の訪問診療分は、医療需要(人/日)とするため、20日(除して、1.9日(1か月当たりの平均受診回数(全国平均))を乗じた。

[資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

8 沼田構想区域

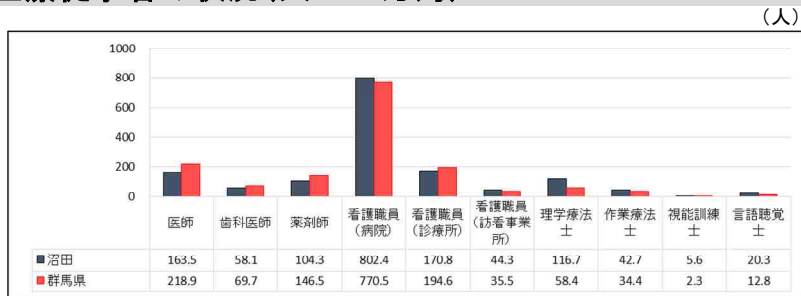
医療施設の状況

	病院	有床診療所	在宅療養支援病院	在宅療養支援診療所	在宅療養支援歯科診療所	(施設)	
						在宅医療の掲載基準を満たす施設	訪問看護事業所
施設数	7	4	2	5	4	1	8
施設数(人口10万対)	8.6	4.9	2.5	6.1	4.9	1.2	9.7
群馬県(人口10万対)	6.6	4.8	1.0	12.1	4.4	8.0	5.7

[資料]
 病院・有床診療所
 県医務課調べ(H29.4現在)
 在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所・在宅療養
 歯科診療所
 関東信越厚生局届出数(H29.4現在)

※人口は県移動人口調査(病院から在宅療養支援事業所まではH29.4.1時点、薬局・訪問看護事業所はH28.10.1時点)

医療従事者の状況(人口10万対)



[資料]
 医師・歯科医師・薬剤師
 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査(H26)」
 看護職員
 群馬県医務課調べ(H28時点)※常勤換算数
 理学療法士・作業療法士・視能訓練士・言語聴覚士
 厚生労働省「病院報告(H28)」※常勤換算数

2025年の4機能別医療需要

沼田構想区域	自県								他県					
	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	県南(栃木県)	岡毛(栃木県)	利根(埼玉県)	北部(埼玉県)
高度急性期	流入①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
急性期	流入①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	18.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲18.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回復期	流入①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	15.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲15.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲33.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
慢性期	流入①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4機能計	流入①	0.0	17.3	0.0	0.0	0.0	0.0	40.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	47.5	25.0	0.0	18.1	0.0	0.0	35.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲47.5	▲7.7	0.0	▲18.1	0.0	0.0	4.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※ 0.0 医療需要の流入又は流出が10人/日に満たない構想区域の状況は、個人情報保護の観点から推計ツール上、表示されない。
 ※ このほか、沼田構想区域は、4機能計で魚沼(新潟県)から13.6人/日の流入があると推計されている。
 [資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

在宅医療等の需要推計(2025年~2040年)

年	単位	2013年		2025年	2030年	2035年	2040年
		医療機関所在地ベース	患者住所地ベース	患者住所地ベース			
在宅医療等計	人/日	526.8	—	629.6	666.0	679.7	661.5
療養病床 医療区分1の70%ほか(※)	人/日	505.0	—	605.9	640.6	653.5	635.8
訪問診療分	人/日	21.8	—	23.7	25.4	26.2	25.7
(参考)訪問診療分(※※)	件/月	229.8	236.3	250.0	267.8	276.2	270.0

※療養病床医療区分1の70%ほか(2013年度)とは、①療養病床の入院患者のうち、医療区分1の患者数の70%、②一般病床の入院患者数のうち医療資源投入量が175点未満の患者数、③介護老人保健施設の施設サービス受給者数の計であり、2025年度以降は、各年度の性・年齢階級別推計人口を反映し、療養病床の地域差の解消分を加えたもの。
 ※※訪問診療分(2013年度)(参考)とは、1年間のレセプト件数を12(か月)で除いたもの。上の訪問診療分は、医療需要(人/日)とするため、20日で除して、1.9日(1か月当たりの平均受診回数(全国平均))を乗じた。

[資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

9 桐生構想区域

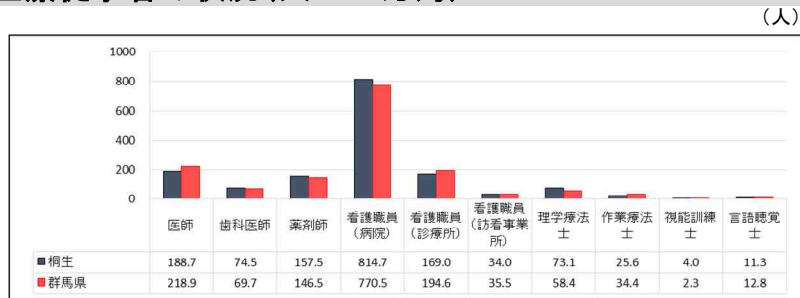
医療施設の状況

	病院	有床診療所	在宅療養支援病院	在宅療養支援診療所	在宅療養支援歯科診療所	(施設)	
						在宅医療の掲載基準を満たす施設	訪問看護事業所
施設数	12	7	0	15	6	21	10
施設数(人口10万対)	7.4	4.3	0.0	9.2	3.7	12.8	6.1
群馬県(人口10万対)	6.6	4.8	1.0	12.1	4.4	8.0	5.7

[資料]
 病院・有床診療所
 県医務課調べ(H29.4現在)
 在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所・在宅療養
 歯科診療所
 関東信越厚生局届出数(H29.4現在)

※人口は県移動人口調査(病院から在宅療養支援事業所まではH29.4.1時点、薬局・訪問看護事業所はH28.10.1時点)

医療従事者の状況(人口10万対)



[資料]
 医師・歯科医師・薬剤師
 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査(H26)」
 看護職員
 群馬県医務課調べ(H28時点)※常勤換算数
 理学療法士・作業療法士・視能訓練士・言語聴覚士
 厚生労働省「病院報告(H28)」※常勤換算数

2025年の4機能別医療需要

桐生構想区域	自県									他県				
	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	県南(栃木県)	岡毛(栃木県)	利根(埼玉県)	北部(埼玉県)
高度急性期	流入①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	流出②	16.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲16.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
急性期	流入①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	270.0	22.5	0.0	0.0	0.0
	流出②	34.5	0.0	15.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.7	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲34.5	0.0	▲15.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0
回復期	流入①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	402.7	27.0	0.0	11.0	0.0
	流出②	25.4	0.0	25.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.1	0.0	0.0	0.0
	差①-②	▲25.4	0.0	▲25.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.9	0.0	11.0	0.0
慢性期	流入①	24.1	0.0	18.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	269.8	41.7	0.0	0.0	0.0
	流出②	10.6	0.0	10.3	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.1	0.0	0.0	0.0
	差①-②	13.5	0.0	8.0	▲11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.6	0.0	0.0	0.0
4機能計	流入①	42.5	0.0	36.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,003.3	※※	0.0	26.8	0.0
	流出②	86.9	0.0	55.5	18.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	※※	0.0	16.9	0.0
	差①-②	▲44.4	0.0	▲19.3	▲18.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	※※	0.0	9.9	0.0

※ 0.0 医療需要の流入又は流出が10人/日に満たない構想区域の状況は、個人情報保護の観点から推計ツール上、表示されない。
 ※※ 4機能計を表示することによって、0.0 が計算できる場合は、個人情報保護の観点から合計を表示しない。
 [資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

在宅医療等の需要推計(2025年~2040年)

年	単位	2013年		2025年	2030年	2035年	2040年
		医療機関所在地ベース	患者住所地ベース	患者住所地ベース			
在宅医療等計	人/日	906.9	—	1,249.1	1,339.3	1,304.7	1,222.4
療養病床 医療区分1の70%ほか(※)	人/日	806.9	—	1,123.6	1,202.0	1,170.6	1,097.4
訪問診療分	人/日	100.0	—	125.5	137.3	134.1	125.0
(参考)訪問診療分(※※)	件/月	1,052.2	1,075.0	1,320.6	1,445.5	1,411.4	1,315.5

※療養病床医療区分1の70%ほか(2013年度)とは、①療養病床の入院患者のうち、医療区分1の患者数の70%、②一般病床の入院患者数のうち医療資源投入量が175点未満の患者数、③介護老人保健施設の施設サービス受給者数の計であり、2025年度以降は、各年度の性・年齢階級別推計人口を反映し、療養病床の地域差の解消分を加えたもの。
 ※※訪問診療分(2013年度)(参考)とは、1年間のレセプト件数を12(か月)で除したものの。上の訪問診療分は、医療需要(人/日)とするため、20日で除して、1.9日(1か月当たりの平均受診回数(全国平均))を乗じた。
 [資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

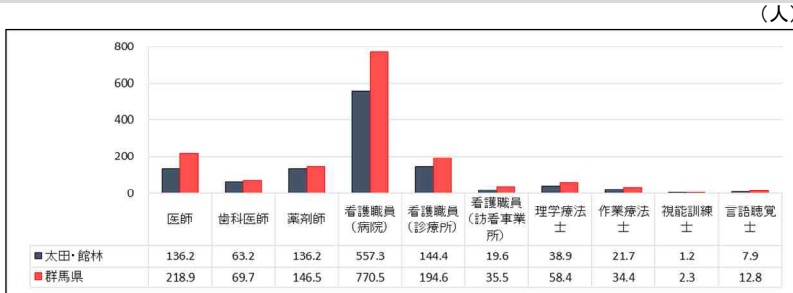
10 太田・館林構想区域

医療施設の状況

	(施設)						
	病院	有床診療所	在宅療養支援病院	在宅療養支援診療所	在宅療養支援歯科診療所	在宅医療の掲載基準を満たす施設	訪問看護事業所
施設数	19	10	3	30	11	27	18
施設数(人口10万対)	4.7	2.5	0.7	7.5	2.7	6.7	4.5
群馬県(人口10万対)	6.6	4.8	1.0	12.1	4.4	8.0	5.7

[資料]
 病院・有床診療所
 県医務課調べ(H29.4現在)
 在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所・在宅療養
 歯科診療所
 関東信越厚生局届出数(H29.4現在)
 ※人口は県移動人口調査(病院から在宅療養支援事
 業所まではH29.4.1時点、薬局・訪問看護事業所は
 H28.10.1時点)

医療従事者の状況(人口10万対)



[資料]
 医師・歯科医師・薬剤師
 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査(H26)」
 看護職員
 群馬県医務課調べ(H28時点)※常勤換算数
 理学療法士・作業療法士・視能訓練士・言語聴覚士
 厚生労働省「病院報告(H28)」※常勤換算数

2025年の4機能別医療需要

太田・館林構想区域	自県										他県				
	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	県南(栃木県)	岡毛(栃木県)	利根(埼玉県)	北部(埼玉県)	
高度急性期	流入①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	131.6	0.0	0.0	0.0	11.7
	流出②	11.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.1	0.0	0.0
	差①-②	▲11.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲16.1	0.0	11.7
急性期	流入①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.7	499.7	0.0	35.3	23.6	42.4
	流出②	22.3	0.0	28.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.5	0.0	12.1	41.7	12.6	0.0
	差①-②	▲22.3	0.0	▲28.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲7.7	0.0	▲12.1	▲6.4	11.0	42.4
回復期	流入①	0.0	0.0	28.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.1	626.3	0.0	49.1	26.3	47.0
	流出②	17.2	0.0	44.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.0	0.0	0.0	37.3	15.1	0.0
	差①-②	▲17.2	0.0	▲15.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲8.9	0.0	0.0	11.8	11.2	47.0
慢性期	流入①	0.0	0.0	11.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.1	440.2	0.0	64.1	0.0	21.3
	流出②	0.0	0.0	83.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.7	0.0	0.0	21.6	0.0	0.0
	差①-②	0.0	0.0	▲71.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲15.6	0.0	0.0	42.5	0.0	21.3
4機能計	流入①	20.4	0.0	53.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	63.7	1,697.8	12.2	155.6	60.1	122.4
	流出②	※※	0.0	164.4	14.5	0.0	0.0	0.0	0.0	99.0	0.0	29.1	116.8	35.7	13.8
	差①-②	※※	0.0	▲110.6	▲14.5	0.0	0.0	0.0	0.0	▲35.3	0.0	▲16.9	38.8	24.4	108.6

※ 0.0 医療需要の流入又は流出が10人/日に満たない構想区域の状況は、個人情報保護の観点から推計ツール上、表示されない。

※※ 4機能計を表示することによって、0.0 が計算できる場合は、個人情報保護の観点から合計を表示しない。

※※※このほか、太田・館林構想区域は、4機能計で古河・坂東(茨城県)へ13.6人/日の流出があると推計されている。

[資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」

在宅医療等の需要推計(2025年~2040年)

年	単位	患者住所地ベース					
		2013年	2025年	2030年	2035年	2040年	
在宅医療等計	人/日	1,607.0	—	2,295.1	2,635.8	2,694.8	2,583.9
療養病床 医療区分1の70%ほか(※)	人/日	1,453.0	—	2,101.8	2,408.7	2,461.6	2,361.9
訪問診療分	人/日	154.0	—	193.3	227.1	233.2	222.0
(参考)訪問診療分(※※)	件/月	1,620.8	1,439.5	2,034.5	2,390.7	2,454.8	2,336.8

※療養病床医療区分1の70%ほか(2013年度)とは、①療養病床の入院患者のうち、医療区分1の患者数の70%、②一般病床の入院患者数のうち医療資源投入量が175点未満の患者数、③介護老人保健施設の施設サービス受給者数の計であり、2025年度以降は、各年度の性・年齢階級別推計人口を反映し、療養病床の地域差の解消分を加えたもの。

※※訪問診療分(2013年度)(参考)とは、1年間のレセプト件数を12(か月)で除いたもの。上の訪問診療分は、医療需要(人/日)とするため、20日で除して、1.9日(1か月当たりの平均受診回数(全国平均))を乗じた。

[資料]厚生労働省「必要病床数推計ツール」